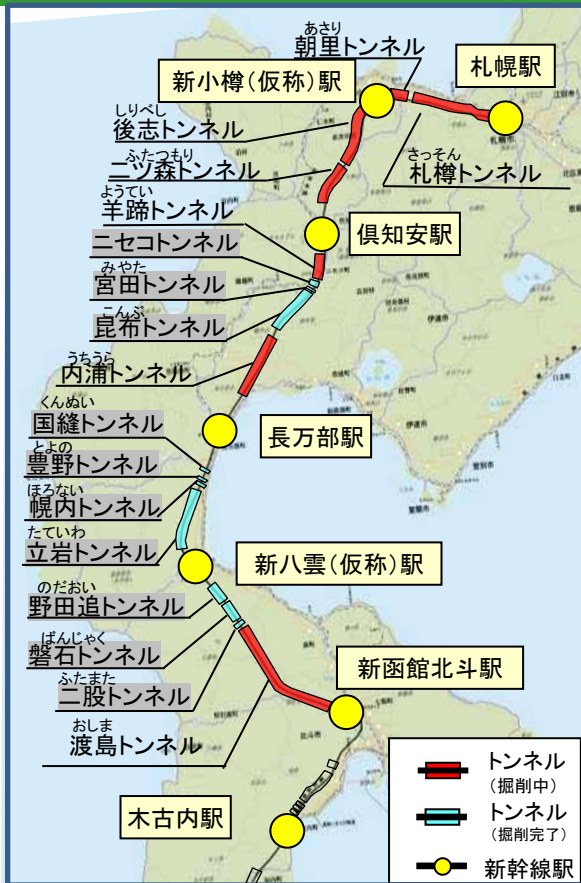


北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)工事月報①

〇トンネル工事の過去1か月間の進捗状況

2025(令和7)年9月1日現在



トンネル区		延長 (m)	覆工 延長 (m)	掘削 延長 (m)	掘削の進捗率	過去 1か月の 掘削延長 (m)	前 々 回	前 回	今 回	過去1か月の工事状況
札幌	桑園	346	0	186	54%	5	●	●	●	(※1)
	札幌	8,446	0	2,221	26%	79	●	●	●	8月上旬より再発進。泥土地表漏出により掘進停止。
	富丘	4,500	1,379	3,666	81%	74	●	●	●	2切羽で掘削中。小樽方は概ね想定通りの進捗、札幌方は現地の状況により進捗が低下。
	星置	3,300	716	2,002	61%	75	●	●	●	
	銭函	5,100	624	2,733	54%	79	●	●	●	2切羽で掘削中。
	石倉	4,506	600	3,083	68%	6	●	●	●	多量湧水対応を継続しながら掘削中。9月から作業坑への段取替。
朝里		4,328	3,000	4,168	96%	0	●	●	●	トンネル本坑の大断面拡幅部を掘削中。(※2)
後志	天神	4,460	3,074	3,863	87%	42	●	●	●	坑内作業員複数名の体調不良により計6日間の夜間作業中止。
	塩谷	4,050	1,109	4,006	99%	35	●	●	●	地質不良区間を2切羽で掘削中。
	北上沢	4,600	4,543	4,600	100%	-	-	-	-	-
ニッ森	落合	4,865	4,826	4,865	100%	-	-	-	-	-
	明治	3,255	1,602	2,727	84%	67	●	●	●	-
	尾根内	4,615	3,308	4,615	100%	-	-	-	-	-
羊蹄	鹿子	4,780	4,748	4,780	100%	-	-	-	-	-
	比羅夫	5,569	3,415	4,257	76%	137	●	●	●	-
	有島	4,166	1,599	2,833	68%	16	●	●	●	中間立坑に到達、マシンメンテナンスを実施中。到達立坑よりNATMにより掘削中。
ニセコ		2,250	2,250	2,250	100%	-	-	-	-	-
昆布	宮田	5,710	5,742	5,710	100%	-	-	-	-	※宮田トンネルを含む。
	桂台	4,800	4,769	4,800	100%	-	-	-	-	-
内浦	幌内	5,000	4,960	5,000	100%	-	-	-	-	-
	東川	5,000	1,848	3,820	76%	44	●	●	●	-
	静狩	5,570	4,095	5,557	99%	64	●	●	●	-
国縫		1,340	1,340	1,340	100%	-	-	-	-	-
豊野		2,165	2,120	2,165	100%	-	-	-	-	※幌内トンネルを含む。
立岩	豊津	2,065	1,950	2,065	100%	-	-	-	-	-
	ルコツ	5,000	5,000	5,000	100%	-	-	-	-	-
	山崎	4,960	4,705	4,960	100%	-	-	-	-	-
野田追	立岩	5,015	4,977	5,015	100%	-	-	-	-	-
	北	4,450	3,402	4,450	100%	-	-	-	-	-
	南	3,775	3,630	3,775	100%	-	-	-	-	-
磐石	祭礼	1,975	1,950	1,975	100%	-	-	-	-	-
	北	3,150	2,941	3,150	100%	-	-	-	-	-
二股		3,100	3,053	3,100	100%	-	-	-	-	※磐石トンネル(南)を含む。
渡島	上ノ湯	5,300	4,311	5,020	95%	55	●	●	●	-
	上二股	4,540	2,262	4,540	100%	-	-	-	-	-
	北鶉	5,510	3,875	5,510	100%	-	-	-	-	-
	南鶉	3,900	747	2,036	52%	33	●	●	●	地質不良が継続中。2切羽で掘削中。
	天狗	4,600	2,594	4,275	93%	39	●	●	●	-
	台場山	3,500	668	1,764	50%	35	●	●	●	地質不良が継続中。3交代(24時間)体制で掘削中。起点方からの長尺ボーリング完了。
村山		5,365	5,365	5,365	100%	-	-	-	-	-
合計		168,926	113,092	147,246	87%					

※当月におけるトンネルの掘削が、●概ね想定通り、●想定を下回り難航、●停止中(計画に則る停止を除く)であることを示します。
※ 黄色のバーは、2024(令和6)年5月時点において3~4年程度の遅れが生じており、工程を重点的に管理している工区を示します。
※ 灰色のバーは掘削が完了している工区です。
※ 札幌トンネル札幌工区の覆工延長は二次インバート延長を示します。
※ 1 過去1か月の掘削延長は、トンネル区間の進捗率から換算しています。
※ 2 断面を分割して掘削しているため、過去1か月の掘削延長が0mになっています。

進捗率

	延長	契約率	掘削率
土木工事	211.9km	99%	87%

土木工事(トンネル、橋りょう・高架橋等)の状況

本坑掘削完了	22工区
本坑掘削中	18工区
橋りょう・高架橋等工事施工中	20工区
計	60工区

発生土受入地確保状況

	対策土	無対策土	合計
確保率	90%	99%	96%

※現時点で想定している発生量に対する確保割合。発生量は地質や工事の状況により変更となる可能性があります。



札幌トンネル(富丘)
トンネル掘削状況



札幌トンネル(石倉)
多量湧水処理状況



渡島トンネル(南鶴)
トンネル掘削状況



渡島トンネル(台場山)
トンネル掘削状況



写真① 札幌車両基地高架橋(札幌市)



写真② 札幌トンネル桑園工区(札幌市)



写真③ 新小樽(仮称)駅高架橋(小樽市)



写真④ 明治高架橋(赤井川村)



写真⑤ 琴平高架橋(倶知安町)



写真⑥ 倶知安駅高架橋(倶知安町)



写真⑦ 岩尾別高架橋(倶知安町)



写真⑧ 宮田高架橋(里見工区)(ニセコ町)



撮影位置図



写真⑨ 宮田高架橋(宮田工区)(ニセコ町)



写真⑩ 静狩路盤(長万部町)



写真⑪ 栄原高架橋(長万部町)



写真⑫ 平里高架橋(長万部町)



写真⑬ 長万部駅高架橋(長万部町)



写真⑭ 新八雲(仮称)駅高架橋(八雲町)



写真⑮ 大新高架橋(八雲町)



写真⑯ 市渡高架橋(北斗市)



撮影位置図



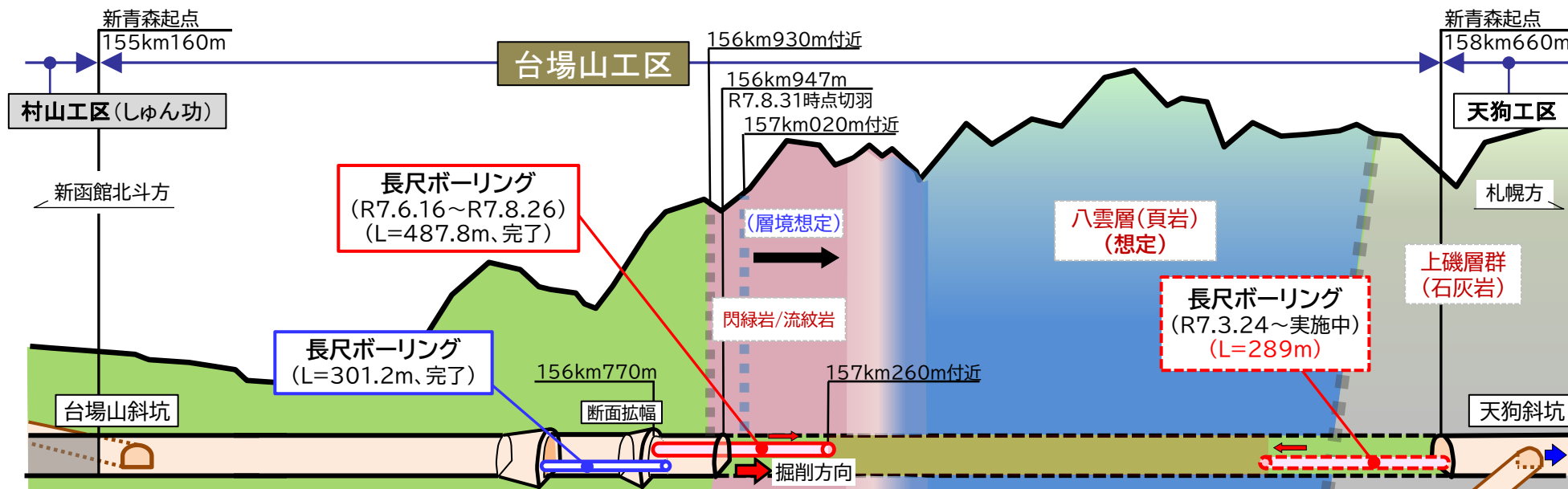
○令和7年8月4日～6日に北海道新幹線(新函館北斗・札幌間)の本線に敷設するレール(長さ25m/本、約1,000本)を岩内港(岩内郡岩内町)に初陸揚げした。岩内港は、レールを陸揚げした港として、瀬棚港に続き3か所目。

○岩内港への陸揚げは、令和7年度に約2,000本、令和8年度以降に約12,500本の計14,500本を予定。



レール陸揚げの様子

- 地質不良が続いている渡島トンネルの台場山工区において、前方の地質状況を早期に把握し、今後の掘削見通しの検討に資するため、台場山工区側から天狗工区に向けて長尺ボーリング調査(L= 約490m)を実施。
- 157km020m付近から八雲層の出現を想定していましたが、156km930m付近～157km260m付近に閃緑岩/流紋岩が出現。現在、ボーリングコアの分析中
- 天狗工区側から台場山工区に向けての長尺ボーリング調査(L=500m目標)は引き続き実施。



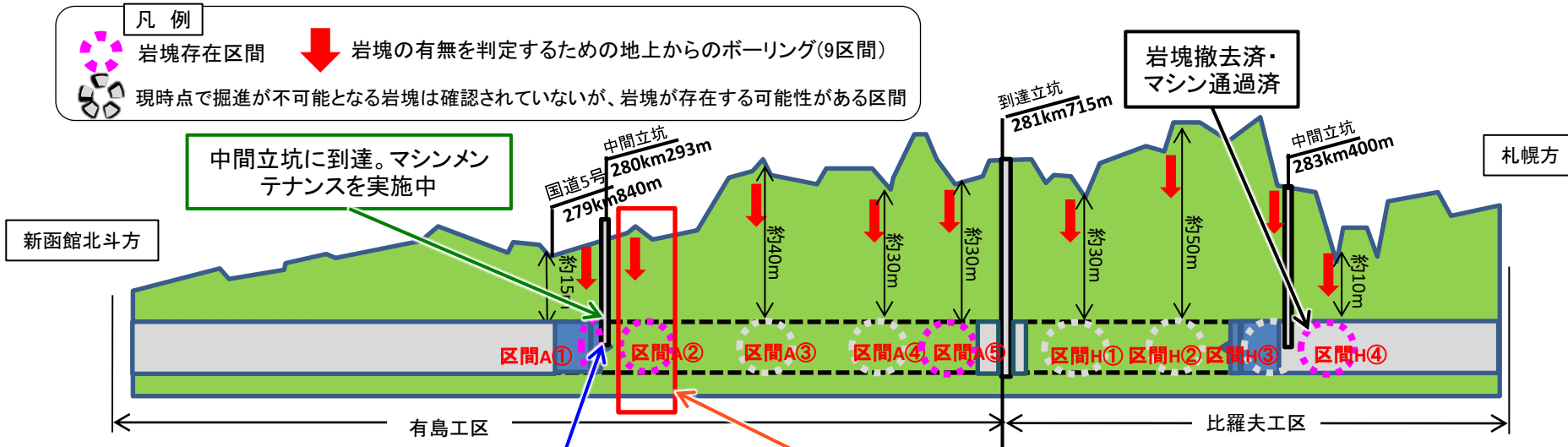
台場山工区から札幌方への長尺ボーリング実施状況



天狗工区から新函館北斗方への長尺ボーリング実施状況

岩塊撤去の進捗状況(羊蹄トンネル)

- 令和4年度に実施した弾性波探査の結果、9箇所掘進に影響する可能性のある岩塊の存在を確認。(図中の区間A①～H④)
- 区間A①では、掘進停止の原因となった岩塊を撤去し、シールドマシンが7/1中間立坑に到達。マシンメンテナンス実施中。ビット交換準備中。
- 令和4～5年度の地上からのボーリング調査の結果、区間A②、A⑤、H④において、シールドマシンによる掘進が停止するおそれがある岩塊の存在を確認。このうち、区間A②の岩塊は、令和6年5月より地上から撤去中(令和7年6月より撤去範囲を拡大しており、令和7年8月31日時点で150本の撤去完了)、区間A⑤の岩塊は、今後到達立坑から撤去予定、区間H④の岩塊は地上から撤去済。区間H③は岩塊無し。
- 残りの区間では、地上からのボーリング調査の結果では、シールドマシンによる掘進が不可能となる岩塊は未確認。



中間立坑でのシールドマシンの到達状況



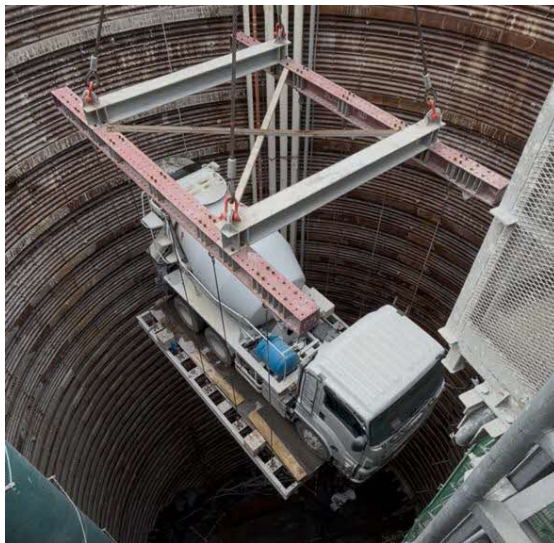
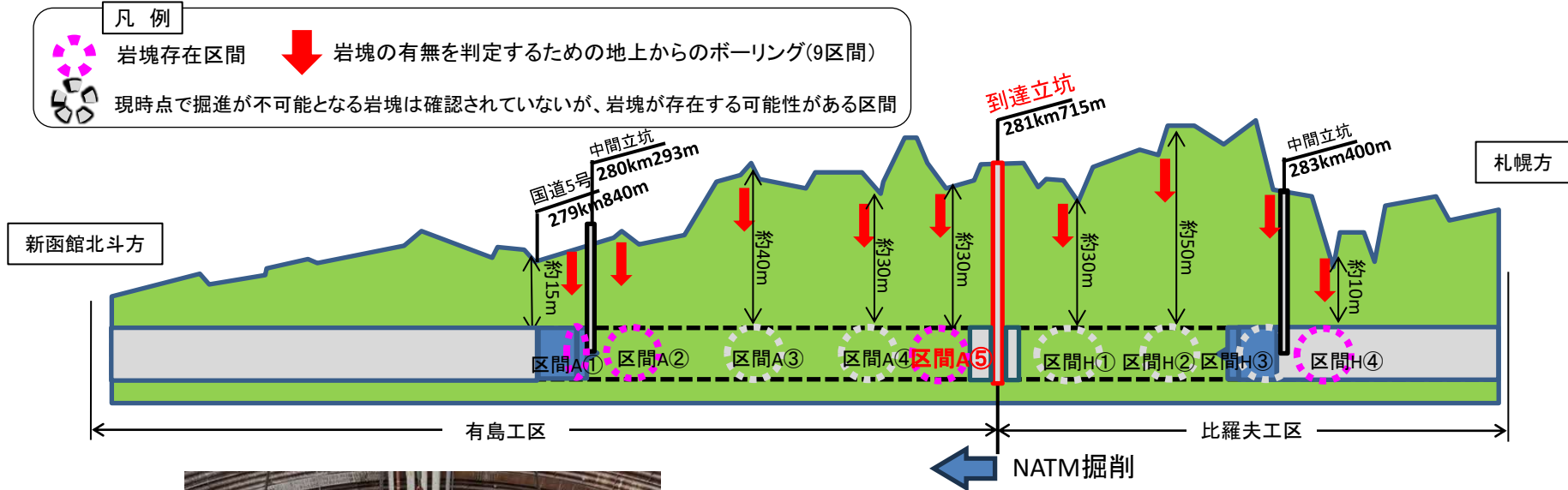
岩塊撤去状況



撤去された岩塊

羊蹄トンネル(有島)工区の岩塊撤去状況【区間A⑤】

○岩塊が存在すると想定してる区間A⑤における岩塊撤去について、令和7年2月より到達立坑よりNATM掘削を開始。
○令和7年9月より、区間A⑤の岩塊区間を掘削予定。



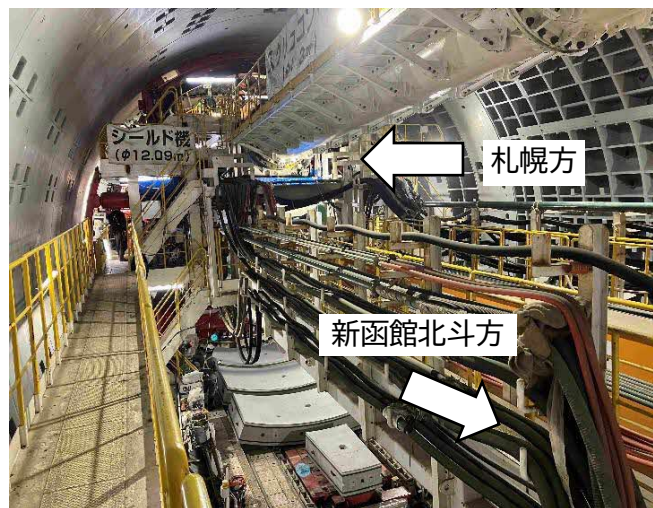
トラックミキサー車入坑状況(到達立坑部(地上部))



NATM掘削状況

シールドトンネルの進捗状況(札幌トンネル(札幌))

- 令和6年3月より札幌方の掘進を実施。令和7年9月1日時点で約790mを掘進完了。
- 令和7年5月中旬から後方設備の段取り替えを行い、8月より掘進再開。
- 今後、JR函館本線をはじめとした重要構造物直下の掘進を予定。



札幌方掘進の様子

